

保管中の農産物に対する災害の備え

保管中農産物補償共済

建物に保管中の農産物および輸送中の農産物が補償対象

保管中農産物補償共済の概要

※加入要件：農作物・果樹・畑作物共済に加入する組合員に限られます。

- ◆補償対象：倉庫等の建物に保管中の農産物（乾燥・調製等の作業中のものを含む。）及び輸送中の農産物です。ただし、農作物・果樹・畑作物共済加入者の共済目的であって加入者が選択した農産物に限ります。
- ◆補償の範囲：農産物の収穫後、倉庫等・集荷施設又は出荷先への輸送中及び倉庫等の保管中の保管中に生じた偶然な事故による損害を補償します。
- ◆契約の単位：契約口数制とします。（補償額は1品目当たり、1口100万円）
- ◆補償期間：Aタイプ（一時保管）連続した120日間→「JAなどへの出荷前の一時保管に対応」
Bタイプ（通年保管）1年間→「自家販売などのための通年保管に対応」
- ◆共済掛金：Aタイプ 1品目1口につき 2,500円
：Bタイプ 1品目1口につき 6,500円

共済金のお支払い

- ◆対象事故：建物に保管中の農産物にあつては火災等、風水害、雪害その他の自然災害及び盗難、輸送中の農産物にあつては火災、破裂、爆発、衝突、墜落及び転覆（荷崩れを除く。）が対象となります。
- ◆共済金：損害の数量に単位当たり共済金額を乗じて算定し、1口100万円を限度に実損害額をお支払いします。
※単位当たり共済金額は、対象農産物ごと、年産ごとに農林水産大臣が定める金額のうち最高のものでします。
※地震・噴火・津波については、実損害額の30%をお支払いします。
（1品目当たり、1口につき30万円が限度となります。）

加入口数ごとの補償額と共済掛金

	加入口数	補償額	共済掛金	
			Aタイプ	Bタイプ
加入単位	1口	100万円	2,500円	6,500円
	3口	300万円	7,500円	19,500円
	5口	500万円	12,500円	32,500円

～契約の目安と共済金の支払い～

加入の目安は 例：米を30kg入200袋保管予定の場合

$$\begin{array}{rclcl} \text{当該年産} & & \text{令和8年産} & & \text{共済金} \\ \text{保管予定量} & \times & \text{水稻共済単価/kg} & = & \text{補償金額目安} \\ 6,000 \text{ kg} & \times & 246 \text{ 円} & = & 1,476,000 \text{ 円} \end{array}$$

上記の場合、加入口数は、**1口（100万円補償）**もしくは、**2口（200万円補償）**が**加入の目安**となります。麦、果樹、畑作物の単価は下記を参考にして下さい。

農産物別	麦	果樹	畑作物
単価(1kg当たり)	(小麦)161円	(りんご3類)241円	(白大豆)323円

共済掛金は 例：加入口数2口にご加入の場合

倉庫等の建物に保管されている出荷用米を6,000kg（200袋）（加入口数2口 200万円）を一時保管される場合。


$$\left[\begin{array}{l} \text{加入口数} \\ 2 \text{ 口} \\ \text{(200万円)} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{加入タイプ} \\ \text{Aタイプ} \\ \text{(2,500円)} \end{array} \right] = \text{共済掛金} = 5,000 \text{ 円}$$

共済金お支払い例

損害額	<ul style="list-style-type: none"> ●被害数量……………6,000kg ●令和8年産水稻共済単価/1kg…246円 ●損害額……………1,476,000円 		
	加入口数	1口	2口
共済金	1,000,000円のお支払い	1,476,000円のお支払い	
	※この場合、加入口数が1口で損害額が補償額の100万円を超えていますので、1口補償額の100万円が支払われます。	※この場合、加入口数が2口ですが、損害額147.6万円が支払われます。	

収入保険でも保管中の被害を補償しています。

全ての農産物を対象に自然災害や病虫害、鳥獣害による収量減少の他に価格の下落、けがや病気で収穫できない、農作業場が浸水して農産物が売り物にならないなど、様々なリスクに幅広く対応しているのが収入保険です。

 青色申告を行っている農業者が対象です。

内容についてのお問い合わせ、お申込み、ご相談は、お近くの下記NOSAIへご連絡ください。